

令和5年度当初予算案 地域振興計画推進費の概要

京都府中丹広域振興局
地域連携・振興部 企画・連携推進課

▽予算額

地域振興計画推進費（中丹広域振興局分） 37,300千円 前年度 34,800千円
④→⑤ +2,500千円

▽概要

令和4年12月に改定した「中丹地域振興計画」に基づき、「子育て環境日本一」、「移住促進」、「食の京都」をはじめとする総合的な視点による地域づくりを進めるため、計画に掲げた地域の将来像の実現に向けて、3分野の具体的施策を推進する事業を計上

- ・地域の将来像：「心つながる田舎の魅力と都市機能の両方を享受し、海・里山・まちを舞台に求める暮らしが実現できる地域」
- ・改定計画初年度の予算（計画期間：令和5年4月から令和9年3月までの4年間）

1 若者が定着する持続可能な地域づくり事業費 計 20,000千円

<1-① 子育て・定着促進>

- (1) 「中丹子育て未来づくり100人会議」事業【拡充】 4,000千円
- (2) 中丹へのUIターン促進事業・・・【一部新規】 5,400千円

<1-② 働く場づくり>

- (3) 中丹イノベーション推進事業・・・ 1,000千円
- (4) 儲かる農林水産業推進事業・・・【一部新規・拡充】 6,600千円

<1-③ 担い手育成>

- (5) 将来の技術者育成事業・・・【新規】 2,000千円
- (6) 中丹SDGs環境学習推進事業・・・【新規】 1,000千円

2 絆と交流の地域づくり事業費 計 14,600千円

- (1) 中丹ファン（応援団）獲得拡大事業・・・【一部新規】 5,100千円
- (2) 中丹「食の魅力」発掘・発信事業・・・ 5,000千円
- (3) 中丹スポーツトレイル推進事業・・・ 2,500千円
- (4) 地域文化活動支援事業・・・【臨時】 2,000千円

3 安心・安全に暮らせる地域づくり事業費 計 2,700千円

- (1) 地域防災・減災ネットワーク事業・・・ 1,500千円
- (2) 将来の技術者育成事業・・・（新規・再掲）
- (3) 安心して暮らせる環境整備事業・・・【拡充】 500千円
- その他（地域振興計画推進費）・・・ 700千円

合計 37,300千円

令和5年度 当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	1 若者が定着する持続可能な地域づくり事業費 (①)		
予算額	20,000千円	新規・拡充・継続	継続(一部新規・拡充)
事業内容 (目的対象方法等)	<p><1-① 子育て、定着促進> (計9,400千円)</p> <p>▼ 概要 若者等がしっかり地域に定着し、子どもから高齢者まで生き生きと暮らせる地域づくりに資するため、安心して子どもを産み育てることができる環境整備や、地域内外に地域の良さを認識してもらうための情報発信、UIターン等希望者の掘り起こしと地域とのマッチングによる移住・定住促進に取り組む。</p> <p>▼ 事業内容</p> <p>(1) 「中丹子育て未来づくり100人会議」事業 【拡充】4,000千円 「京都府子育て環境日本一推進戦略」の下、各市とも連携し、令和2年2月に立ち上げた「中丹子育て未来づくり100人会議」の枠組みで、子育て支援者向けの研修会開催、子育て環境日本一に向けた職場づくり宣言企業の取組企業拡大、子育てに関する地域情報の発信等に取り組む。 加えて、「100人会議」のネットワークを拡大し、地域課題の共有や対応策検討等のための全体会議を開催</p> <p>(2) 中丹へのUIターン促進事業 (計5,400千円)</p> <p>ア 高校生等若者地域就職・定着促進事業 【継続・一部新規】2,000千円 若者の定住、中小企業の人材確保を支援するため、高等学校と連携し、企業の高専学校への出前講座や生徒の企業現場見学会の実施により、高等学校在学中に地域で働くことについて知る機会を設けるとともに、地域で実際に活躍する若者の働き方・暮らし方を地域内外に発信 加えて、企業の保護者向け説明会の開催や、就職説明会の都市部向け広報、地域で働く若者の職場以外の交流の場づくりに取り組む。</p> <p>イ 「移住するなら京都中丹」推進事業 【継続・一部新規】1,900千円 各市と連携した地域の魅力発信に加え、移住実践者から地域での実際の暮らしの話が聞ける都市部でのセミナーや、移住希望者が地域との交流を通じて魅力を体感する現地ツアーを実施 加えて、移住体験談を聞くことができる農家民宿等のPRや、府立農業大学校就業講座や人手不足農家の手伝いへの案内など「半農半X」支援に取り組む。</p> <p>ウ 公募型UIターン等促進プロジェクト事業 【新規】1,500千円 地域内外から中丹地域へのUIターン等を促進する事業アイデアを公募し、提案プレゼン・審査等を経て、優秀提案事業を提案団体が実施</p>		
担当部所	地域連携・振興部／健康福祉部(中丹西・中丹東保健所)／農林商工部		

令和5年度 当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	1 若者が定着する持続可能な地域づくり事業費 (②)		
予算額	20,000千円	新規・拡充・継続	継続(一部新規・拡充)
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p><1-② 働く場づくり> (計7,600千円)</p> <p>▼ 概要 地域産業の振興と雇用の促進に資するため、地域中小企業の育成、働く場の創出や人材の確保及びマーケットニーズに対応した「儲かる農林水産業」を推進</p> <p>▼ 事業内容</p> <p>(3) 中丹イノベーション推進事業 【継続】1,000千円 企業の新商品開発、性能の向上、効率的な生産プロセス等の新たな価値創出の促進を目指し、地域の企業、福知山公立大学等の高等教育機関、産業支援機関、行政の産学公ネットワークにより、交流会やセミナー等を開催</p> <p>(4) 儲かる農林水産業推進事業 (6,600千円)</p> <p>ア 「万願寺甘とう」「中丹茶」等生産支援事業 【継続】2,600千円 京のブランド産品である万願寺甘とう生産農家のICT技術導入等による経営力強化や、中丹茶等の生産力・品質向上等の農家経営所得増加・担い手確保に繋げるため、栽培技術講習や、茶園品評会・PR活動を実施</p> <p>イ 「丹波くり」振興未来創造事業 【継続】1,700千円 品質向上と生産振興を図るため、丹波くりマイスター養成や品評会開催、担い手発掘やモデル園での講習を行うとともに、開花・落果、害虫発生状況等定点調査を実施</p> <p>ウ 循環型林業未来創造事業 【継続・一部新規】1,300千円 地元産材の供給量増加と主伐後の再生林を推進するため、モデル林地を設定して、低コストで獣害対策にも配慮した主伐・再生林一貫作業を実践し、中丹地域での一貫作業の普及に取り組む。 加えて、府内産木材需要拡大と林業等関係者のネットワーク強化を図るため、木造建築物等の木材利用をPRし、木材生産活動の実演・体験を通じて担い手確保にも繋げる地域イベントを林業等関係者により開催</p> <p>エ 野生鳥獣被害地域総合対策事業 【拡充】1,000千円 農作物被害軽減及び人的被害の未然防止を図るため、シカ、イノシシ等侵入防止柵の保守点検に関する講習会に加え、クマの誘因物除去やサル追い払い等の現地研修会を実施</p>		
担当部所	農林商工部		

令和5年度 当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	1 若者が定着する持続可能な地域づくり事業費 (③)		
予算額	20,000千円	新規・拡充・継続	新規
事業内容 〔目的対象方法等〕	<p><1-③ 担い手育成> (3,000千円)</p> <p>▼ 概要 道路や堤防等、安心・安全、交流に不可欠な社会基盤の整備・管理や中丹地域に集積するものづくり産業等の担い手確保と、地域の脱炭素化の取組推進に資するため、小中学生向けの体験学習、高校生等の活動・学習支援に取り組む。</p> <p>▼ 事業内容</p> <p>(5) 将来の技術者育成事業 【新規】2,000千円 建設産業の役割や魅力を広くPRし、担い手確保を図るため、VR機器等を使って「実際に建設重機を動かす体験」ができる商業施設等でのイベントや、舞鶴工業高等専門学校等の学校見学会と連携して、模型実験や測定の見学、体験ができる小中学生向けイベントを開催 府立福知山高等技術専門校と連携して、同校施設を活用した建設、電気、機械加工、デザイン設計等の小中学生向け体験学習を実施</p> <p>府内産木材需要拡大と林業等関係者のネットワーク強化を図るため、木造建築物等の木材利用をPRし、木材生産活動の実演・体験を通じて担い手確保にも繋げる地域イベントを林業等関係者により開催 (新規・再掲)</p> <p>(6) 中丹SDGs環境学習推進事業 【新規】1,000千円 高校生が主体となって計画・実施している由良川クリーン大作戦との連携、海洋プラスチックごみに関するセミナー開催や、漂着物をスポーツ形式で競って拾い集める「スポーツGOMI拾い」の開催等、高校生等の環境学習を通じた地域の漂着物対策を推進</p>		
担当部所	農林商工部／健康福祉部（中丹東・西保健所）／建設部（中丹東・中丹西土木事務所）		

令和5年度 当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	2 絆と交流の地域づくり事業費		
予算額	14,600千円	新規・拡充・継続	継続（一部新規）
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>▼ 概 要</p> <p>交流拡大と関係人口創出に資するため、人流・物流や地域の生活を支えるインフラ整備に加え、中丹地域の自然や地域文化、特産品等の地域資源の魅力向上や地域内外への発信に取り組み、海・森の京都DMO等とも連携して、地域のファン（応援団）を拡大</p> <p>▼ 事業内容</p> <p>(1) 中丹ファン（応援団）獲得拡大事業 【継続・一部新規】 5,100千円 まとめサイト「CO-KYOTO(こきょう と)」や各種メディアを通じ、海・森の京都DMOをはじめ兵庫県等の多様な主体とも連携して、中丹地域の子育て、UIターン・移住、働き方・暮らし方、観光・イベント等の地域情報を発信し、情報拡散や誘客、特産品購入等に繋げる。 加えて、中丹地域を訪れる観光客の動向・意向を調査分析し、中丹地域を満喫できるモデルコースを作成・発信</p> <p>(2) 中丹「食の魅力」発掘・発信事業 【継続】 5,000千円 地域の魅力ある食材を活用した加工食品を「京都中丹いちおし商品」として選定し、消費者視点による付加価値向上や販路拡大支援を行うとともに、「食の京都TABLE」等での魅力発信・PRや「京都中丹認証ジビエ」の販路拡大支援・PRに取り組む。</p> <p>(3) 中丹スポーツトレイル推進事業 【継続】 2,500千円 「自転車」「カヌー」「トレッキング」コースとコース周辺で土産物購入や食事・休憩ができる協力店舗の情報を、登山地図アプリ等でPRするとともに、健康志向やアウトドア志向を踏まえ、幅広い年齢層が気軽に楽しむことができる電動アシスト自転車を活用した体験型観光コンテンツの造成に取り組む。</p> <p>(4) 地域文化活動支援事業 【臨時】 2,000千円 文化庁京都移転にあわせて、地域の文化の創造と継承を図るため、「中丹文化芸術祭」等の地域の文化活動や次世代への継承、発信力強化の取組みを支援</p>		
担当部所	地域連携・振興部／農林商工部		

令和5年度 当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	3 安心・安全に暮らせる地域づくり事業費		
予算額	2,700千円	新規・拡充・継続	継続(一部新規・拡充)
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>▼ 概要 安心・安全な暮らしを支える社会基盤整備・維持に加え、災害対応力の強化や安心して暮らせる環境整備に資するため、住民意識の向上や、社会基盤等を支える担い手の確保、地域ぐるみでの取組を支援</p> <p>▼ 事業内容</p> <p>(1) 地域防災・減災ネットワーク事業 【継続】1,500千円 住民から災害情報の提供を受け、行政の対応迅速化に繋げる中丹地域独自の災害情報システムの登録住民を拡大するとともに、自主防災組織が水害等避難行動タイムラインを作成するための講習会や、流域治水の啓発等を実施</p> <p>(2) 将来の技術者育成事業 (新規・再掲) 建設産業の役割や魅力を広くPRし、担い手確保を図るため、VR機器等を使って実際に建設重機を動かす体験ができる商業施設等でのイベントや、舞鶴工業高等専門学校等の学校見学会と連携して、模型実験や測量の見学、体験ができる小中学生向けイベントを開催</p> <p>(3) 安心して暮らせる環境整備事業</p> <p>ア 中丹ふるさとを守る絆ネット推進事業 【拡充】500千円 企業ボランティアによる暮らしの見守り活動「中丹ふるさとを守る絆ネット」のPR等に加え、ネットワーク会議開催により見守り活動を充実</p> <p>イ 野生鳥獣被害地域総合対策事業 (拡充・再掲) 農作物被害軽減及び人的被害の未然防止を図るため、シカ、イノシシ等侵入防止柵の保守点検に関する講習会に加え、クマの誘因物除去やサル追い払い等の現地研修会を実施</p> <p>ウ 中丹SDGs環境学習推進事業 (新規・再掲) 高校生が主体となって計画・実施している由良川クリーン大作戦との連携、海洋プラスチックごみに関するセミナー開催や、漂着物をスポーツ形式で競って拾い集める「スポーツGOMI拾い」の開催等、高校生等の環境学習を通じた地域の漂着物対策を推進</p> <p>○その他 中丹地域振興計画推進費 700千円 有識者等で構成する中丹地域戦略会議の開催等</p>		
担当部所	地域連携・振興部／農林商工部／建設部（中丹東・中丹西土木事務所）		